

答 申 書

高槻市営バス事業の収支改善について

令和 7 年 月 日

高槻市自動車運送事業審議会

目 次

はじめに	-----
1 章 市営バス事業を取り巻く社会環境の変化	-----
1－1．全国のバス事業の状況	-----
(1) 経営環境	-----
(2) 労働環境と運転士等の不足	-----
(3) 国の施策の動き（交通 DX 等）	-----
(4) 運賃改定の動き	-----
1－2．市営バスの事業の状況	-----
(1) 利用者数	-----
(2) 収支状況	-----
(3) 運転士等の状況	-----
2 章 公共交通事業者として必要な社会的要請事項	-----
2－1．輸送の安全確保	-----
2－2．環境負荷の低減	-----
2－3．DX 化の推進	-----
2－4．バリアフリー化の推進	-----
3 章 市民生活に必要なサービスレベルを維持するための人材確保	-----
3－1．労働条件（働き方改革への対応等）	-----
3－2．給与水準	-----
3－3．人材の確保と育成	-----
4 章 経営基盤強化に向けた今後の市営バス事業経営の方向性	-----
4－1．多様な人材確保と教習体制の強化	-----
4－2．快適で質の高いサービスを担保する DX 化の推進	-----
4－3．まちづくりと連携した将来顧客の確保	-----
5 章 市営バス事業の経営分析等	-----
5－1 公営バス事業等との経営指標比較	-----
5－2 市営バス事業の経営分析	-----
6 章 中・長期的な収支改善を図るための方策	-----
6－1．OD データに基づいた利用実態の把握と路線の再編	-----
6－2．新たな需要創造への取組	-----
6－3．適正な運賃水準のあり方	-----

おわりに -----

参考資料 -----